

## 平成23年第1回定例会一般質問

平成23年第1回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日 時 2月22日(火)・23日(水)・24日(木)・28(月) いずれも午前10時から

質問内容 下表のとおり

問合先 議会事務局(電話042-387-9947)

2月22日(火)

氏 名	発言の表題
露口哲治	1 土日・祝日など、地域の小中学校の校庭を利用して、野球やサッカークラブの児童・生徒が指導者と共に練習に励んでいる。しかしながら、参加している親たちに聞くとグラウンド増設の要望は多い。小金井公園にはサッカーや少年野球用のグラウンドが増設されたが、市域の中心や学校単位で身近な場所ではない (1) 小中学校に夜間照明設置を願う
	2 上水公園運動場は小金井市のスポーツ施設としてはメイン会場である。今後の利用拡大のため、夜間照明設置に取り組んでほしい (1) 上水公園運動施設(市営グラウンド)に夜間照明設置を願う
鈴木成夫	1 小金井市の子どもの発達支援施策の総合評価 (1) けやき保育園・ピノキオ幼児園の新園舎検討のスケジュールについて。基本設計の検討成果は、今後どのように実施設計に反映され、継続されるのか (2) 子どもの発達支援施設の業務検討の取り組みについて (3) 子どもたちの安全管理の視点から、特別支援学級スクールバスの運行マニュアルは用意されているか。学童保育所への送迎の現状はどうか
	1 道路行政の充実を求める (1) この10年間の道路改修費はどのように推移しているのか (2) 道路の改修補修の計画、基準はどうなっているのか (3) 改修、補修必要な個所が散見される。定期的パトロールはどうなっているか (4) 道路改修費の増額を求める
武井正明	2 2011年度予算編成を問う (1) 歳入面について苦しい対応となっていると思うがどうか (2) 歳出面での対応について (3) 行財政計画の見直しも視野に入れざるを得ないのではないのか
	1 虐待対策について (1) その後の児童虐待対策の実情を問う (2) 都の新事業「児童虐待対応力向上支援」への対応は検討されているのか (3) 児童虐待を未然に防止する為の一時預かりを行わないか (4) 虐待防止対応マニュアルの策定をしないか (5) 虐待ゼロ都市宣言をしないか
小林正樹	2 学校の芝生化を進める為に (1) 芝生維持の為、地域や保護者との連携、意見交換は十分にできているか (2) もっと安価な芝を採用し、誰もが気兼ねなく利用できる環境を作らないか (3) 芝生化施工中のグラウンド代替施設の検討は十分か
	1 小金井市内に「道の駅」を (1) 小金井市の地理的位置と車輛交通の実態について (2) 道路交通とリンクした形で、「道の駅」など、産業の活性化施設・情報発信基地をつくらないか
宮下誠	2 市役所の市民サービス向上のために (1) 市民に迷惑がかからないよう、全職場において昼休みのとり方を工夫しないか (2) 課長以上のデスクの電話(内線・外線)を、携帯電話タイプへ変更するか、携帯電話へ転送できるようにしないか
	3 2010年11月に発行された「ISO26000(社会的責任に関する手引き)」を行政運営の参考にしないか

野見山修吉	1 稲葉市政の12年間の総括を問う (1) ホール・再開発問題 (2) ごみ問題 (3) 庁舎問題
	2 認知症でも大丈夫なまちづくりを (1) 認知症サポーターを拡げ、活かす町に (2) 傾聴ボランティアのスキルアップができるように (3) 遠距離介護についての知識を得ることのできる講演会と相談窓口を
	3 市長交際費の見直しを (1) 時代に合わせた交際のあり方と経費削減を

2月23日(水)

遠藤百合子	1 親心を育む一日保育士体験のすすめ。幼児は数年の間に、様々な手段で人間たちを育て、コミュニケーション能力を高め、幸せのものさしを教え、よい人間性、感性を引き出すといわれている。新しい保育指針に、親たちの保育参加が書かれている今、「一日保育士体験」の意義は深い。保育士体験をすると、親たちに「感謝」の気持ちが生まれ、この気持ちが保育士を育て、やがては学校教育を支えます。厚生労働省の参考DVDでも紹介されている保育園での一日保育士体験を実施しないか
	2 校庭の芝生化に伴い、利用団体、PTA、地域の方々との話し合いは進んでいるか
板倉真也	1 地元中小企業の育成めざした公共事業の発注方式に。昨年3月に採択された22請願第1号の審査で指摘された事項と、同月の私の一般質問および請願審査で改善を求めた内容への対応状況を問う (1) 入札参加要件の見直し (2) 適正価格の予算計上および「歩切り」について (3) 制限付一般競争入札の制限価格の見直し (4) 工事請負契約における現場代理人の常駐義務の緩和 (5) 制限付一般競争入札の入札要件の見直し (6) 格付け工事に対する入札要件の見直し (7) 建設業法に沿った監理技術者の配置基準を (8) 2009年4月に国土交通省が改定した最低制限価格率に改めよ (9) 現場条件等の変更に際しての契約変更手続きについて (10) 物品の分離・分割発注の推進について
	2 足立区を参考にしながら若者の雇用・就労支援事業の創設を (1) 「ひきこもり」若者への就労支援を (2) 一人では就労に到達できない若者への支援を (3) 市内外企業・事業者と連携し、雇用機会確保に向けた取り組みを (4) 就労している若者の劣悪な労働条件改善に向けた相談窓口を
	3 生活相談体制の拡充を (1) 消費生活相談窓口に市の正規職員を配置し、常時、きめ細かな相談体制がとれる仕組みを (2) 相談者の支援にワンストップで対応できる体制づくりを (3) 生活に関する総合相談窓口の開設を
中山克己	1 稲葉市政12年の成果について
	2 紙くずリサイクルの提案。紙くずでトイレトペーパーを市民へ無料配布
	3 江戸東京野菜井フェアの評価
	4 市民ニーズに対応するきめ細かな新税制度の検討を。市民税の一部を市民が利用目的を選べるものへ

関根優司	1 武道必修化でスポーツ事故の無いよう万全の備えを (1) 来年度の準備状況は (2) 各学校の裁量で選択できる武道の科目の幅を広げることができる条件整備を (3) 万全の安全対策を
	2 2012年度から始まる保健福祉総合計画について (1) 各分野のアンケートについて (2) 福祉圏構想について (3) 介護保険の分野。若い介護従事者に家賃補助。特養ホーム建設について。中小事業者への雇用環境改善補助を。訪問介護の利用時間、同居規制の緩和。介護費用負担金の助成枠の拡大。認知症高齢者の支援強化 (4) 障害者福祉の分野。応益負担の問題。就労支援。地域通所サービスが月割から日割になった問題。リハビリについて。南側にも障害者センターが必要ではないか
水上洋志	1 ますます大変になる市民生活、セーフティネットの充実を (1) 「貧困」の現状をどう見るのか (2) 市の計画に「貧困」対策の明確な位置づけを (3) 生活安定応援事業などの充実を
	2 都市農業の発展のために (1) 市民協働の発展を (2) 体験型市民農園の拡充など市の支援策の強化を (3) 農業に壊滅的な打撃を与える「TPP」参加はやめるべき。市の見解を問う

2月24日(木)

田頭祐子	1 市民協働を進めるために、市民と職員の信頼関係の積み重ねを。「小金井市市民協働のあり方検討委員会」によって、庁内全課対象に市民協働に関するアンケートとヒアリング調査が行われた。報告書では、職員間で市民協働の認識に大きな違いがあると指摘されている。また市民と職員にある協働意識のズレも問題視されている。まずは職員の協働意識の向上が課題である (1) 職員間にある協働認識の違いは、なぜ起こるのか、その分析と対策は (2) 委託による協働事業が今後増えると予想されているが、民間事業者への委託と市民協働の委託事業の違いは何か (3) 市民提案型の協働事業の制度を作らないか (4) 市民と職員が一緒に行う研修を増やさないか (5) 職員研修の一環で、市民団体への職員派遣を行わないか (6) 市民参加で分かりやすい市民協働の仕組みを作らないか
	1 HTLV-I 母子感染予防対策について (1) 妊婦健診でのHTLV-I 抗体検査の実施 (2) 研修会の実施 (3) 相談窓口の設置 (4) 市民への周知・啓発
紀由紀子	2 脳脊髄液減少症について (1) 市民・医療機関・スポーツ関係者・教育機関への周知を行わないか
	3 振り込め詐欺防止の対策について

渡辺大三	1 市報及び市役所HPの編集に市民の参画を (1) 個別的問題点に関する市長の見解は (2) 市民参加条例には「市民の望むところを市政に積極的にいかしていくことは当然」との記述がある。その理念に基づいて、市報及び市役所HPの編集に市民を参画させるべきだと思うが、市長の考えは (3) 「市報編集委員会」「市役所HP運営委員会」を設置して、学識経験者、編集実務経験者、公募市民などを参画させるべきだと思うが、市長の考えは (4) 市長選の公正性を確保するため、最低でも選挙の2か月前以降は、市報における似顔絵入り市長コラムの掲載や、市長の写真入り記事の掲載は自粛するべきだと思うが、市長の考えは
	2 市長の「多選」の弊害に関して問う (1) 稲葉市長が12年の在任期間中に、議会の同意なく、また選挙によらずに採用・任命した「正規職員」「再任用職員」「非常勤職員」「臨時職員」「行政委員会の委員」「附属機関の構成員」などは、各年度で各々何人になるのか。また、正規職員について、稲葉市長が採用した数は、全正規職員の何%を占めているのか（いずれも平成23年4月1日の予測値も含めて明らかにされたい） (2) 市長は、平成19年3月7日の答弁で「多選批判というのが4期目を多選批判なのかな」ということでありまして、私の場合は、そこまでまだ行っていないのかなと思っております」と述べているが、今回はまさにその「多選」をめざしていることになる。一般に指摘される数多くの「多選」の弊害について、どのような見解を持っているのか
	3 市長のスローガン「これからだ！小金井」の具体的内容は (1) 燃やすごみの処理について (2) 新庁舎の建設及び賃借庁舎（リース庁舎）からの脱却について (3) 駅前ホール（市民交流センター）について (4) 高額人件費問題について (5) 「これまで12年」でできないことが、「これから」ならできるといふ具体的根拠を明らかにされたい
漢人明子	1 市民主権・市民自治の拡大につながる住民投票制度の整備を (1) 住民投票に関する地方自治法改正案について (2) 市民参加条例の住民投票に関する「手引き」作成の進捗状況。作成スケジュール。住民発議、議会発議、市長発議のそれぞれの具体的な実施手順 (3) 住民投票条例の制定について
	2 市長や議員など特別職の報酬を市民参加で見直す仕組みを (1) 市長や議員の報酬のあり方についての市長の見解を問う。市長、議員の報酬の現状。任期12年間の取組みと考え方。名古屋市議会解散の住民投票の結果について (2) 特別職報酬等審議会による公開の議論を。2001年以来10年間開催せず、この5年間設置を凍結したのはなぜか。今年度、委員の選任を行うこととした理由と開催予定。今後、定期的に開催し、報酬額等の検証を行わないか

2月28日(月)

森戸洋子	1 住宅リフォーム助成制度の創設を (1) 住宅改修工事の現状について (2) この間、担当課の勉強の成果は (3) 実施に向けて検討しないか
	2 学校図書室の充実を (1) 来年度から新しくなる小学校の教科書の参考図書は整備されているか (2) 学校図書室の司書は、委託ではなく非常勤体制で、日数を増やさないか
	3 子ども発達センターの早期建設を (1) 子ども発達センターに対する小金井市の認識は (2) 福祉総合計画の中で検討でなく、市が目標年次を明らかにし、検討すべきではないか
	4 東小金井駅、新小金井駅周辺の商業の活性化について (1) 商店街の活性化に向けて、具体的な取り組みについて問う

渡辺ふき子	<p>1 子どもが自分で作る「お弁当の日」を実施しないか</p> <p>(1) 全国の小中学校を中心に、子どもが自分で作るお弁当の日が広がっている。調理実習を経験する小学校5年生以上の子どもを対象として、給食にお弁当の日をとり入れてはどうか</p> <p>(2) 食育は家庭での食生活と直結している。保護者と教師を対象として、食育講演会を開催し、理解を深めるべき。子どもは食を通して体の健康と共に感謝の心や、他者への思いやりの心も育っている。自分で料理を作ってみる事は良い経験となる</p> <p>2 住民が喜ぶ東小金井駅北口の区画整理事業の実現を</p> <p>(1) 区画整理は数十年来の念願であった。事業計画に対する現在の進捗よく状況は。地権者や住民全員の理解は得られているのか</p> <p>(2) 住民の意見や要望には誠実に応えて頂きたい。どこで集約し、誰が対応しているのか。住民の立場に立った一貫した対応が必要であるが、全体の声を聞き、完成まで責任を持って対応できていくのか</p> <p>(3) 市の計画に対する都や国の補助金の対応は。使い勝手が悪いとの声が上がっている</p> <p>(4) 参考にしている他自治体の例はあるのか</p> <p>(5) 今後の課題と計画について</p>
片山薫	<p>1 子どもの権利を守る町となるために</p> <p>(1) 「小金井市子どもの権利に関する条例」を活かした児童虐待防止の取り組みは。具体的実践策として考えていることは。何か案はあるのか。発達支援、スクールソーシャルワークとの関係は</p> <p>(2) 児童養護施設等退所児童のアフターケア事業について</p> <p>(3) 小金井は、児童虐待防止と子どもの権利を推進する先駆的活動地域となれるか。「のびゆくこどもプラン」の活用と推進について</p> <p>2 みどりや景観を大事にする町づくり、自然との共生について</p> <p>(1) 学校、公園、道路の木の剪定について。どのような基準でどのように剪定、伐採されているのか</p> <p>(2) 教育環境における、みどりの位置づけは。子どもや保護者、市民の心を傷つける剪定や伐採をしていないか。学校や公園などでの木の剪定、伐採時の地域住民との話し合いについて</p> <p>(3) みどりや木を守り、景観を保持するルールづくりを考えないか。東京都景観条例や小金井のみどりを保全する各種計画との関係は</p>
斎藤康夫	<p>1 市内の樹木剪定と伐採について</p> <p>(1) 前原小学校のけやき伐採について。市立小中学校の樹木剪定基準。学校、近隣住民への周知について</p> <p>(2) 公園内の樹木剪定について。剪定の基準。年次計画はあるのか</p> <p>(3) 街路樹剪定について。剪定の基準。年次計画はあるのか</p> <p>(4) 第二庁舎西側けやき伐採について。保存樹木の指定ではなかったか。所有者の意向はどうか</p> <p>(5) 小金井公園編入地のけやきの武蔵小金井駅前ロータリー移設について。生産緑地を売却して公園用地とするにも関わらず、樹木を伐採しなければならないことは合理的といえるのか</p> <p>2 武蔵小金井駅南口駅前ロータリー</p> <p>(1) 一般車輛の乗降スペース。一般車輛の進入可能に変化はないか。乗降スペースの位置はどこになるのか。乗降スペースをどのように表示するのか</p> <p>(2) 公衆トイレと交番の計画について。URとの協定書の内容と工事金額。修景計画と配置が違っている。打合せの経過を問う</p>